

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	看護学概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	14 時間(単位)
対 象 学 年	1学年	学期及び曜時限	前期	教室名	本館2階
担 当 教 員	鬼頭 浩美	実務経験と その関連資格	大学病院勤務9年 看護専門学校勤務18年 看護師・専任教員・ケアマネージャー		

《授業科目における学習内容》

看護の基礎となる科目としてその主要概念である「人間」「健康」「環境」「看護」について探求することをねらいとする。看護の基本となる概念や看護の変遷から看護とはなにかを学び、専門職としての看護の機能・役割を、保健・医療・福祉の広い視野で捉え、看護が人々の健康のために果たす意義について理解する。また、看護の対象である人間を多角的に理解する姿勢を養うとともに、専門職業人として必要な倫理的姿勢について考える。

筆記試験
提出物(レポート等)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

ノースンツノノイノ 基礎看護学 看護学概論 ノノイノ出版
看護覚え書 フローレンス・ナイチンゲール著 湯楨ます他訳(現代社)
看護の基本となるもの ヴァージニア・ヘンダーソン著 湯楨ます他訳(日本看護協会出版会)
看護者の基本的責務 定義・概念/基本法/倫理 (日本看護協会出版会)

《授業外における学習方法》

指定した教科書を事前に読んでおくこと
授業終了時に示す課題を実施しておくこと
前回授業内容について復習しておくこと

《履修に当たっての留意点》

看護学の基礎となる科目です。あらゆる看護の対象や様々な看護の場で看護を実践する上での基本となる知識を習得していきましょう。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	看護の責務とその広がりについて理解できる	教科書・DVD	教科書を読んで序章を予習しておく
	各コマにおける授業予定	①看護学概論シラバス説明 ②看護とその責務		
第2回 演習形式	授業を通じての到達目標	看護の概念、定義について説明できる	教科書 看護者の基本的責務	[「看護覚え書き」、「看護の基本となるもの」、「看護者の基本的責務」の看護の基本となる定義と概念・保健師助産師看護師法を読んでおく
	各コマにおける授業予定	①看護とは ②看護の変遷		
第3回 講義形式	授業を通じての到達目標	看護における倫理について説明できる	教科書	6. 看護における倫理と価値を予習しておく
	各コマにおける授業予定	①看護倫理:法的責任、看護実践の倫理、看護研究の倫理 ②倫理的ジレンマと課題 ③倫理的課題への対応		
第4回 講義形式	授業を通じての到達目標	看護と法との関係が説明できる	教科書	9. 看護における法的側面を予習しておく
	各コマにおける授業予定	①法の内容 ②看護実践の職業的・法的根拠 ③看護実践に影響を及ぼす法律		
第5回 講義形式	授業を通じての到達目標	保健・医療・福祉システムと看護の役割が理解できる①	教科書	10. 保健・医療・福祉システムを予習しておく
	各コマにおける授業予定	①保健・医療・福祉の概念 ②保健・医療・福祉サービスの提供の場、		

